

役員連絡会

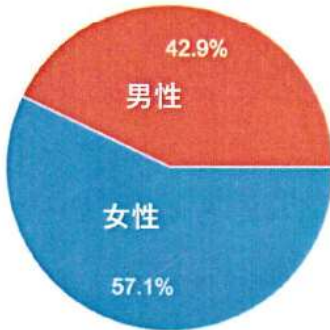
2月10日(土)

次期(平成30年度)町内会の役員候補者の選出にあたり、門田文化町町内会として直面している問題についてアンケートを採り、話し合いの機会がもたれました。参加者は執行部役員、各部の部長、役員、各種委員の方々です。該当される方(34名)には事前にアンケート用紙を配布し、前日に回収しました。回答率は88%(29名)でした。

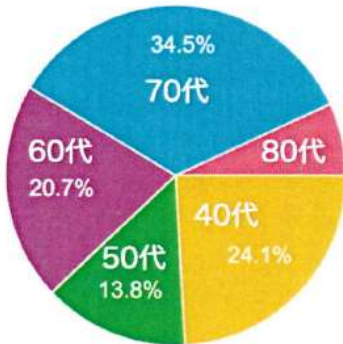
町内会役員アンケート結果

1. お名前(任意)

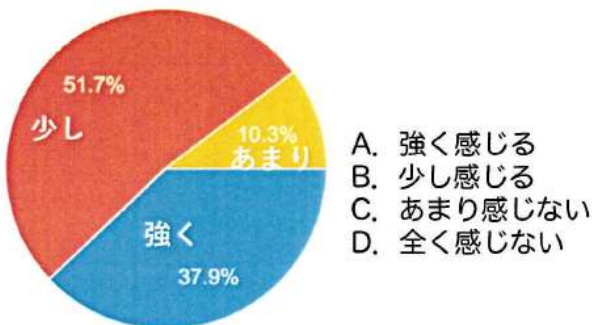
2. 性別



3. 年齢

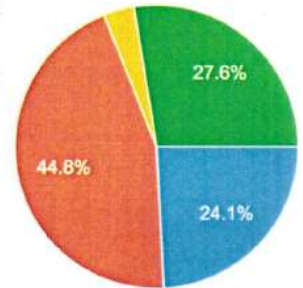


4. 地域への愛着は感じますか?

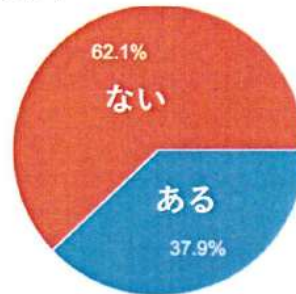


5. ご近所との付き合いは?

- 助け合ったり相談できる家がある
- ざっくばらんな話ができる家がある
- 留守を頼める家がある
- 道で挨拶する程度
- 挨拶もしない



6. 暮らしの中で不便なことを見聞きしたことがありますか?



7. それはどんなことですか?

- ① 「ゴミ当番は立たなくてはいけない?」と言われた。出していない組もあるそうです。
- ② 独居の高齢者の見守り方
- ③ 生活するのに比較的便利な地域と思っている。
- ④ 食料品の買い物
- ⑤ 坂道が急で、買い物・通院などが大変。
- ⑥ 資源ごみの当番が大変。
- ⑦ 木の枝が伸びて、歩道にかかり通行の妨げになる。
- ⑧ 道路が狭いので救急車や消防車が入りにくい。
- ⑨ 市道の側溝の溝掃除、土砂が流れ込み土管が埋まりそうなのに市はちっとも対処してくれない。今に土管が埋まったら掘り起こして大事になる。ならない前に掃除して欲しい。一度町内会からも言ってもらっています。
- ⑩ 高齢者一人暮らしの方のゴミ出し。
- ⑪ 水道管の破裂等日常生活において出来ないことに困惑しておられる。
- ⑫ 近隣の一人暮らしの老人は不便な事が多いと思う。
- ⑬ 買い物に行くのが遠い。坂道が多い。
- ⑭ 細い道をスピードを落とさずに走る車があり怖い。
- ⑮ 切れた電球を息子が来るまで取り替えられない。

## 町内会の行事について

町内会行事とは夏祭り、秋祭り、学区運動会、餅つき大会で町内会会員であればどなたでも自由に参加できます。企画・準備・運営は町内会組織全体で行います。その他に各部主催の行事は参加者を募り開催されます。参加費を徴収する場合があります。企画・準備・運営は各部に任されます。（総会資料より）

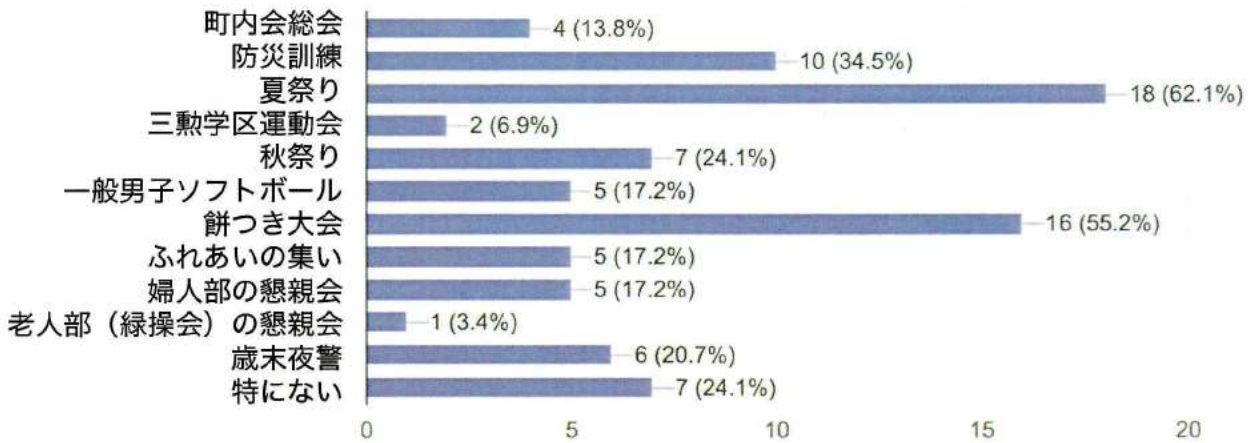
### 8. 町内会の行事の回数について



### 9. 参加された行事の感想をお聞かせください。

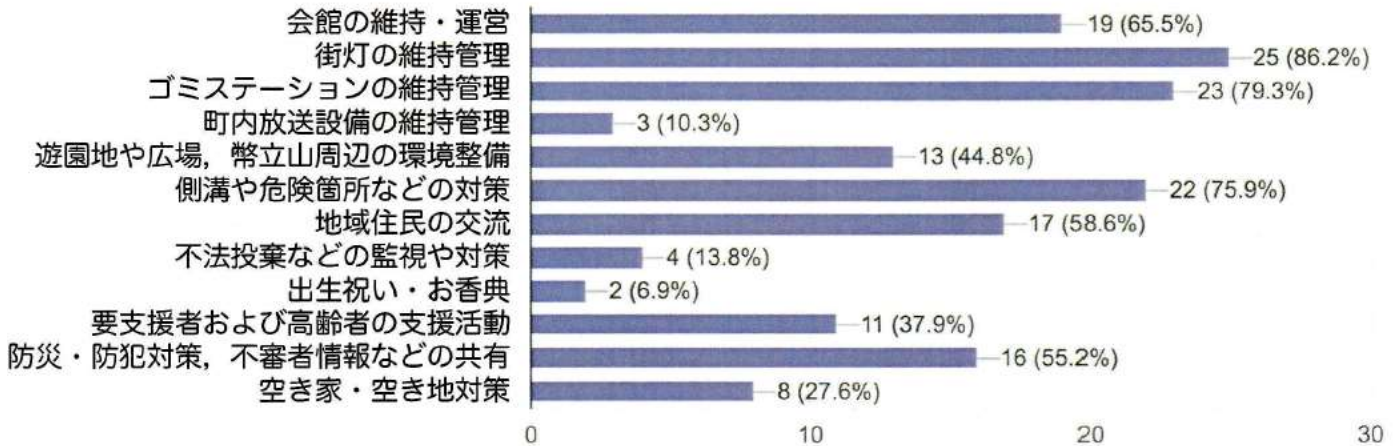
- ① 私自身も最近行事に参加する様になったのですが、夏祭りを除いては参加者の大半は同じ顔ぶれの様であるとか、昔は子供会というより子供の数が多く元気で家族で行事に参加していたように思います。
- ② だいたい参加する人は決まっている様子。
- ③ 学区の運動会は役員、新天地以外での参加が極端に少ないので町内会行事という感じがしない、今後不参加も検討しては良いのではないかと。
- ④ 疲れる。
- ⑤ 旧知の人と久しぶりに会うのが楽しい。
- ⑥ 行事に参加したからこそ今まで顔をみた事がなかった人にも次に会った時はあいさつから始まって会話もできる様に進展出来たと思っています。
- ⑦ 夏祭り、多くの人に参加し、たいへんな賑わいで文化町の活力を感じました。その活力が日常に活かされるといいのですが。
- ⑧ 夏祭り、餅つき大会、それなりに楽しかった。
- ⑨ 夏祭り：大勢の方の参加で皆さんの笑顔に出会えて嬉しい。一方、裏方の大変さも分かりますが、子供達、孫達の楽しむ姿を見ることで大変さは消えます。防災訓練：最近世話人さんに参加協力していただくことで町内の避難場所になる会館の設営に沢山の方に慣れていただけなので大切な行事と思う。
- ⑩ 参加すれば楽しいが、準備等役員の負担が大きい。
- ⑪ 日程の都合がつけば可能な限り行事に参加したいと思う。皆さんにお世話になることが多く感謝している。
- ⑫ 活動がだんだん縮小気味。夏祭り、餅つき以外の行事の参加者の顔ぶれがほぼ固まっている。
- ⑬ 特に子供にとって楽しい行事と思います。行事そのものにも意味がありますが、行事でお互いの顔が見られる事、会話ができる事、そして企画・準備等の過程においてお役に立った町民同士が助け合えるという貴重な場ができるという意味があると思います。ある意味行事の内容については細かい事はよろしいのではないかと思います。大切なのは誘い合う事だと思います。
- ⑭ どれもそれなりに面白いとは思いますがマンネリ化している部分がある。参加者も準備段階から加われば一体感が醸成されるのではと思う事が多い。「お客様」を作らないことが大切。
- ⑮ 夏祭りなど確かに人は集まるが、手伝いに出た世話人の中で少々顔見知りが増える程度。その後の助け合いにつながるかどうかは町内の範囲が広すぎるので疑問。お手伝いをお願いしても仕事や介護を理由に断られる方が多く、とても「地元の年間行事なので喜んで手伝いに行く」という雰囲気ではなかった。何かにつけ行事が終わった直後に、さらに執行役員をねぎらう会が開かれることが当たり前なことに驚いた。その準備と片付けにさらに時間・手間が必要。どうしてもというなら町内から補助金を出してどこか居酒屋に行けば簡単ではないか。
- ⑯ 夏祭りも皆で協力して盛り上げていて親子共々楽しみにしております。秋祭りもお神輿を担ぐ子供が減りましたが、毎年楽しみに参加しています。運動会や餅つきも楽しく参加していましたが、学年があがるにつれて習い事の都合で参加できなくなってきて残念に思っています。
- ⑰ 行事が少し多い。
- ⑱ 盛り上がりは今ひとつ感じ取れない。参加している皆んな全員が楽しもうとする意気込みでやれないか？（積極的に）行事が笑顔で終了できるように。... 夏祭りはコンパクトに。
- ⑲ 夏祭りや秋祭りなどとても楽しく子供は参加させてもらっているけど、準備等、とても大変だと思う。
- ⑳ 学区の行事や学校行事、その他のイベントも目白押しで、外出が多くなり休日にゆっくりと家族で過ごすという一番大切な事がおざなりになってしまっている様にも思う。
- ㉑ 良い親睦になる
- ㉒ 毎年変わり映えしない。
- ㉓ 夏祭りに参加しました。暑さに弱い私にはなかなかかしんどい事でした。
- ㉔ 町内会会員が高齢者が多くなり参加者、お手伝いの方が少なくなった。過去には全部の行事に出ていたが、今は高齢者でなかなか参加できない。

## 10. 役員や世話人でなくとも参加したい行事はありますか？（複数選択）



## 地域での課題について

### 11. 地域で優先すべきことを5つ選んでください。



### 12. 他に地域で必要と思われることはありますか？

- ① 上記（選択肢）に加え、優先すべきという程ではありませんが、子育て支援（行事を通して）
- ② 健康な高齢者でも生活に不便を感じている方は多いと思うので、有料（市価の半額くらい）で個別に対応ができる小回りのきく組織があれば便利かなと思います。交流も生まれ、無料ボランティアのように気兼ねされることもないかなと思います。
- ③ ご近所で集まれる会
- ④ 修理見積もりだけで数万円かかるこのスピーカー、本当に必要ですか。放送があるときに「在宅である」ことが前提だと思いますが、仕事に出ている人が多い現在、聞き逃すことが多いと思います。また、在宅していても高齢の方はどんなにボリュームを大きくしても聞き取れないのではないのでしょうか。大震災が起きたとして支柱が倒れたり、断線したら結局使えないのでは？？年会費数万円の自治会向けメールシステムの方が安く大勢に伝わるのではないですか。いまどき、90歳以上でも携帯電話を持ち簡単なメールなら受信できる方は多いと思います。
- ⑤ 笑顔であいさつ！困った時に助け合える関係作り。
- ⑥ 現状ではない。
- ⑦ 最も優先すべきことは町内会を継続的に維持する仕組み、それができれば上記（選択肢）項目はある程度対応可能。
- ⑧ 上記でほとんどをカバーしているが、町内会が全てを担わなくても良いのではないのでしょうか。ただし、状況把握は町内会でないと出来ないと思います。

匿名アンケートを実施しています。



## 町内会の役員について

### 13. 執行部の欠員が続いています。どのような理由と考えられますか。

- ① 社会的に個を大切に、関わりあわない風潮がある。自分がしなければならないだけでなく、一緒にやる方あるいは後任を引き込まなくてはならないという後ろめたさがある。重く責任を感じるため、自分では力不足と感じてしまう。代々の執行部が後継者を育てていない。60代の方達が逃げ腰。行政の怠慢。
- ② 執行部（役員）としての責任を負いたくない。役員としての自信がない（力量が欠ける）。
- ③ 多忙で参加できない。近隣との付き合いが面倒。
- ④ 町内会としての仕事が多いことで役員が敬遠され、役員一人当たりの仕事が増え、さらに敬遠されてしまうのではないかと思います。
- ⑤ 夜間の一人歩きは色々な面で危ない。
- ⑥ 仕事の内容があまりに多く時間的拘束が負担だから。そのことを皆さん知っているから手が挙がらない。
- ⑦ 多忙。
- ⑧ 働いている方が多く、時間的に大変なのだと思えます。
- ⑨ 地域のため、町内のため、人のために労力をさくことを嫌う風潮。
- ⑩ 町内役員の負荷が大きい
- ⑪ すべて他人事と思っている様だ。自分の身に振りかかれば町内会を辞めれば良いと思っている人が多い様だ。
- ⑫ 会員の高齢化とそれぞれの意識の変化
- ⑬ ボランティアの考え方の違い
- ⑭ 町内会の方々の高齢化、また共働きとかなかなか時間のない方が多いのだと思えます。
- ⑮ 全体に高齢化になっているのは現実だと思えますが、若い人の入居、転入者がいないのも理由の一つだと思います。
- ⑯ 昔から住んでいる人と途中から町内に入って来た人との間に町内に対する思い入れに温度差が有る様に思われる。高齢化も理由のひとつ。田畑を作る等、お互いに手伝い合って共同作業しないと事が前に進まないという事がない。災害がない等でお互いに関わり合う事が少ないので無関心になり易い。横のつながりが弱い。
- ⑰ 核家族化、少子高齢化、定年後の再就職近所付き合いの減少 顔見知りの少ない環境では役員を引き受けたくない気持ちになるのでは？子供の習い事・塾

- ⑫ 町内会が広範囲にわたっているので執行部の負担が大きい。若い世代では執行部にかかわる時間がとれない。
- ⑬ 町内会のメリットが感じられないから。
- ⑭ 誰かがやってくれると関心がなさ過ぎると思います。
- ⑰ 町内のことに関心がないため
- ⑱ 今のところ65才まで年金の支払いがないので退職年齢が遅くなった。今までのメンバーが固定されている気がして新しい人が入りにくいのかも。町内会の仕事が分からないので、自分の出る幕はないと思ってしまう。
- ⑳ 限られた人が役員を受けざるを得ず、一回引き受けたら後任もおらず長期にわたって役員を続けなければならないから。
- ㉑ 執行部をされた方しか仕事の内容が分からないため、非常に大変そうなイメージがある。
- ㉒ 定年延長や再雇用制度などで元気な方達は仕事を続けられるので、元気な定年退職者が減少し、女性の社会進出もすすみ、専業主婦のかたも少なくなっている。町内に時間の融通がきく自営業者が少ない。「従来」の地域活動の担い手が少なくなっている。

### 14. どのような対策が必要でしょうか。

- ① 60代の人達への町内活動のアピールと発掘。
- ② 町内会の行事を見直し、仕事を少なくすることができればと思います。夏祭りなど必ずしも前年と同じ内容でなくとも、その年に役員をしてくださる方の範囲内で開催する町内もある様です。毎年世話人になった方々がそれぞれコーナーを担当し（2～3人）、忙しい方は自分で買ってきたもの（ビールや巻き寿司など）を売るだけであったり、余裕のある方は得意な物を作って売ったり、子供のために輪投げや的当てなどの景品付きゲームをしたりとその年によって出し物に差は出ますが、自宅にあるものを調達するなどしてそれぞれで準備するので、ほとんど打ち合わせが必要ないようです。盆踊りは練習なしで、当日、プロの方にお越しいただき、見よう見まねで踊られるそうです。少し極端な例ではありますが、... また、近隣に一人暮らしの高齢者の方が増えていますが、身体の不自由な方や高齢の方はほとんど行事には参加されていないようです。高齢の方や障害のある方のつながりという意味では、行事と兼ねて高齢者の方の訪問活動ができればいいなと思いました。餅つき大会のお餅を配るなど。

- ③ 意識を変える（啓蒙）、行政への働きかけ（地域活性化へ向けて）、色々な考え方があるとは思いますが、引き継ぎをしっかりと協力を仰ぐことに遠慮する事なく、しっかりと話し合えば責任も分散できると思います。自分にはできないと思うのは行事が多いからではなく協力者が少ないからだだと思います。出席できなければ代役を出せる関係が望ましい。
- ④ 部のリストラ 活動の少ない部をなくし（集約）、再編成する。規約を改正して任期を長くする。特に仕事の多い執行部（会長、総務、会計）の負担を軽くするため、他の役員で分業する。
- ⑤ 執行部の仕事量の軽減、役員会の簡素化。
- ⑥ 必要ない。
- ⑦ 意見を出して欲しい。
- ⑧ 6年の枠を外し、今まで執行部で活躍してきた方にもうしばらく頑張ってもらってはどうか。
- ⑨ 町内会執行部の仕事の軽減とPR。
- ⑩ 何年もこの様な状況は変わっていない。実現は難しいのかもしれないが全町民が一堂に会し、問題を共有し、役員選出のルールを決める。いずれにしてももっと沢山の人が問題を共有する事が必要。
- ⑪ 執行部や役員の仕事の棚卸しと「見える化」をして分担方法や組織構成を再考してみてもどうか。一定の割合で輪番制を取るのも良いのでは。パソコンやネットの活用、力仕事は若い世代に任せれば良い。一方で従来の方法でしか出来ない部分は年配の方が受け持つという様な分担が必要。全部の仕事を従来のやり方でドーンと渡されてもなかなか出来ない。
- ⑫ 日中が良い。
- ⑬ 町内会の役割・行事を最低限必要な事のみにしぼって、コンパクトな組織にするべき。行事を継続することと、細々とでも町内会組織を存在させることと（両立できればそればベストですが）どちらが優先されますか。
- ⑭ 交代で皆がする。負担を減らす。
- ⑮ メールで連絡事項を伝えたり、集会を簡略化してはどうか。
- ⑯ 行事を大幅に減らし、負荷を少なくする。
- ⑰ 町内会を辞めるとみんなの世話になって町内（文化町）で生活しているということを良く説明をする。
- ⑱ 会議を減らし、メールなどで連絡をする。役得など。

- ⑲ 輪番制にする（抵抗がかなりある）。
- ⑳ この際、一度思い切って町内会そのものを休止、もしくは大幅に縮小してみてもは？
- ㉑ どうしても参加できない方は仕方ないですが、世話役の様に今年は〇組が会長とか〇組が会計とかという様にしたらどうでしょうか。
- ㉒ 青壮年部の人達に頑張って頂いて町内を元気に盛り上げて欲しいと思います。
- ㉓ 何かの集いをする時は回覧だけに頼らずに該当しそうな人には声かけや電話をする。特に一人暮らしの高齢者の方などお誘いして参加を促す。町内会をもっと身近に感じてもらう。暮らしの様子も判る。

15. もし、町内会の運営が滞った場合、あるいは町内会がなくなった場合に困ることはどんなことですか。

- ① 街灯、ゴミ、市に関わる申請事など。
- ② 市役所・区役所との交渉
- ③ 寂しい。困ったときに助け合える町内であってほしい。人間関係が希薄になりそう。
- ④ 近隣の町内会に迷惑をかける（会長の不在など）、組織はなくなってしまうと再建が困難。犯罪者にスキを見せることになる（無責任な人物が会長という権力を握ってしまうことも含めて、現段階では行政は町内会長を信頼しているというスタンスです）。私を含め、現代人は意味や意義を見出せないと行動ができなくなってきてしまっています。町内活動は一見意味がなく合理的でない様に見えるかもしれませんが、小さな単位での地域で助け合い仲良くするのは人間として当然のことですので奉仕して下さる方を引っ張ってきていただけたらなあと思います。町内活動が原因でいさかいや不仲が起こることもあり、残念ですが、ゆるし合う心の広さを信じて。．．．今はそういう事はありませんが、10年以上前、60代、70代の方は育成の部員に「私達はやってきたんだから」とおっしゃっておられました。本当は60代、70代の方々が若い人たちのために人肌脱いで下さる町内会であってほしいです。
- ⑤ 町内の要望・意見が行政に届かない（個々人では受け付けてもらえない）。町内の出来事、情報がストップする（情報の共有ができなくなる）。災害が発生した場合、対策・機能がマヒする。
- ⑥ ゴミステーションの管理、街灯の管理、同じ町内に生活する人達とのコミュニケーションが取れない。
- ⑦ 困らない。行政にしてもらう。

- ⑦ 町内会会員の大多数が町内会がなくなると、何がどういう風に困るのか認識していないと思う。ゴミステーションが困る。
- ⑧ 困らない。行政にしてもらう。
- ⑨ 1番に街灯が消える事は防災防犯に発展しかねないと思います。
- ⑩ 出来る事、必要なことに行事を絞り込み今後とも続けていけるよう願います。少子高齢化の波があり、70才までの定年が延長され町内会活動に活力をさける年代が高齢化してきている現状が各地でみられます。
- ⑪ ゴミの処理町内の危険箇所の整備
- ⑫ ゴミ、災害時の対応。行政への陳情
- ⑬ 街灯の維持管理。
- ⑭ 街灯やゴミも困るかもしれませんが、知らない人と地域で暮らすのはなかなかしんどい。挨拶一つでも状況はかなり変わる。地域に住む人たちの交流を町内会行事が促しているのは確か。行事をこなすのではなく交流ができるように新しい参加者には声掛けをして次回も参加してもらえよう工夫が必要。みんなで作業をして負担を減らし、話をする機会（時間）をつくるなどに意識を向ける。準備と運営でヘトヘトではコミュニケーションを取れないし、新しい参加者もその中には加わりにくい。
- ⑮ 高齢者、障害者などそれぞれの立場で参加しにくい方もいる。役員や世話人を受けられる方とは異なった立場の方、コミュニケーションが苦手な方や様々な少数派とよばれる方達への配慮も必要。
- ⑯ ゴミステーションの掃除や補修は班内でもできるかもしれませんが、街灯の管理もできなくなりますし、道路の改修・山林の伐採の依頼など行政との窓口が一つでないことも困ることもあると思います。
- ⑰ 町内の方とのふれあいがなくなり活気がなくなる。一斉清掃がなくなれば町内の風景も変わるはず。
- ⑱ 行事ができなくなる。
- ⑲ ゴミ、街灯、配布、防災、共有部の清掃など
- ⑳ 全ての事で困ると思う。
- ㉑ 街灯が点かない。
- ㉒ 回覧板とか、...
- ㉓ 会話が少なくなる。
- ㉔ 今まで滞ってないので具体的には分かりませんが、街灯などの取り替えでしょうか。会員同志の親睦がなくなるのも困るかなと思います。
- ㉕ 全てです。町内と行政とのパイプも途絶えてしまう。安全、防災、人とのふれあい、支えあい人とのつながりがなくなる。
- ㉖ 自治活動（ゴミや環境面）安心・安全な生活

## 今回のアンケートについて

現役員・委員を対象としたアンケートですので、町内会の活動に危機感をもっていらっしゃる回答が多いようです。各組の当番（世話人）の方、役員・委員・世話人以外の方では結果（回答）が異なるかもしれません。

役員改選にあたっては任期についても触れられています。小育成部は任期1年でお子さんの数や年齢を考慮して選任されています。また、青壮年部は2年でだいたい年齢順で交代しています。任期が短く限られているからこそ役員を受けられることができるという意見がありました。

町内会に入られていない方も含めて地域の問題に取り組む必要があるのではないのでしょうか。現状ではゴミステーションの維持や街灯の維持に町内会費や会員の労力が充てられています。

高齢化や少子化、町内会員の減少などがアンケート内に挙がっており、具体的な数字で話し合っていく必要があります。今回のアンケートでは予想より多くのご意見が回答として寄せられました。40代～50代の意見も多く、現状の問題点について言及されています。

三敷学区の運動会は町内からは参加者が少なく参加を見送る方針です。また、味噌造りも婦人部ではなく有志による集まりでも良いのではないかと意見がありました。各部の仕事を減らすのは役員確保のために避けられない事案です。

町内には多くの高齢者がいらっしゃいます。緑操会（老人部）は活動を休止していますが、活動時は予算が年額15万円ほどありました。老人会に入るには「60歳以上」という厳しい条件があります。今ほど高齢者に手厚い時代はないかもしれません。是非とも活用していただきたいものです。

一方で、核家族化で高齢者のみ、単身高齢者（独居老人）、加えて単身者の世帯も増えてきています。町内会に入っているが参加したい行事もなく、世話人（当番）だけはなんとかこなしているという場合もあります。

「資源ゴミを集積場まで持って行くのが大変」など日常生活で不便を感じる場面や、「もしあったらいいのに」ということがあれば教えてください。他にも同じように思われている方が必ずいらっしゃると思います。

ご意見は匿名で構いません。封筒に入れて会館ポストにお入れください。